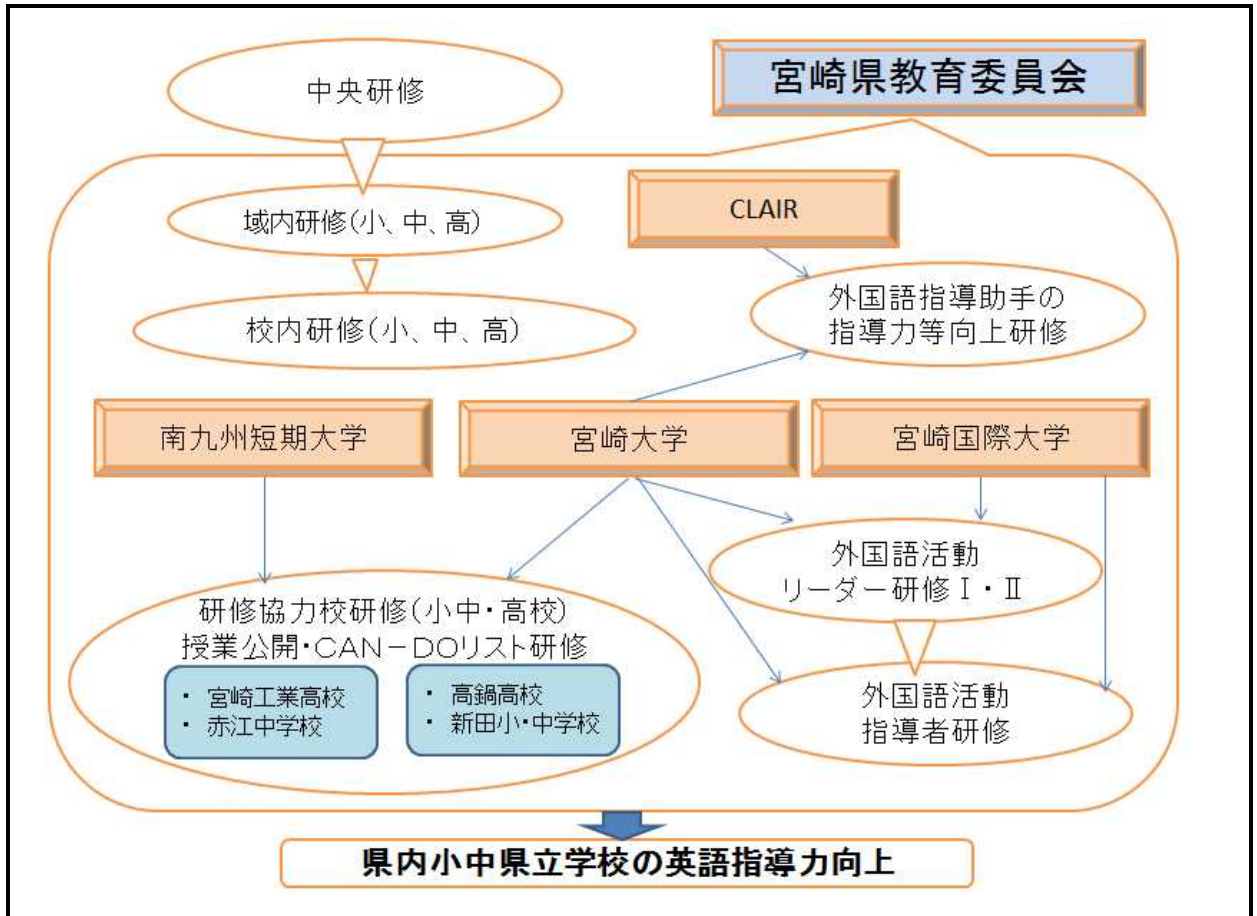


# 宮崎県英語教育改善プラン

## 1. 実施内容

## (1) 研修体制の概要



## (2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

## ○英語教育の状況を踏まえた目標管理

- ・域内の全中学校及び全高等学校について

## ① 求められる英語力を有する教師の割合

## 【中学校】

- ア 現状（英検準1級以上） 28.8%
- イ 目標 H28：45%、H29：50%
- ウ 手立て 各試験団体が提供する特別受験制度の周知  
域内研修受講者に対する教師の英語力を測るテストの受験推進

## 【高等学校】

- ア 現状（英検準1級以上） 69.9%
- イ 目標 H28：72.5%、H29：75%
- ウ 手立て 各試験団体が提供する特別受験制度の周知  
域内研修受講者に対する教師の英語力を測るテストの受験推進

## ② 求められる英語力を有する生徒の割合

## 【中学校】

- ア 現状（英検3級以上） 37.7%
- イ 目標 H28：45%、H29：50%

ウ 手立て 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善に係る研修の充実  
域内研修成果の普及

【高等学校】

ア 現状（英検準2級以上）39.0%

イ 目標 H28：45%、H29：50%

ウ 手立て 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善に係る研修の充実  
域内研修成果の普及

- ③ 「CAN-DOリスト」の形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況（（1）設定、  
（2）公表及び（3）達成状況の把握等の状況）

【中学校】

ア 現状（1）25.9%（2）0%（3）8.0%

イ 目標 H28：（1）100%（2）40%（3）80%

H29：（1）100%（2）50%（3）100%

ウ 手立て 研修協力校研修（CAN-DOリスト研修）

【高等学校】

ア 現状（1）88.8%（2）12.9%（3）26.8%

イ 目標 H28：（1）100%（2）60%（3）75%

H29：（1）100%（2）80%（3）90%

ウ 手立て 研修協力校研修（CAN-DOリスト研修）、県立学校教育課程研究協議会

- ④ 授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合

【中学校】

ア 現状 64.8%

イ 目標 H28：80%、H29：100%

ウ 手立て 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善に係る研修の充実  
域内研修成果の普及

【高等学校】

ア 現状 36.8%

イ 目標 H27：60%、H28：65%、H29：70%

ウ 手立て 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善に係る研修の充実  
域内研修成果の普及

- ⑤ 「話すこと」及び「書くこと」における外国語（英語）表現の能力を評価するための  
スピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

【中学校】 【高等学校】

ア 目標 指導と評価の一体化を目指したパフォーマンステストの導入推進

イ 手立て 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善に係る研修の充実  
域内研修成果の普及、CAN-DOリスト研修

- ⑥ 授業における、英語担当教員の英語使用状況

【中学校】

ア 現状 51.6%

イ 目標 H27：70%、H28：80%、H29：100%

ウ 手立て 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善に係る研修の充実  
域内研修成果の普及

【高等学校】

ア 現状 51.0%

- イ 目標 H28:90%、H29:100%
- ウ 手立て 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善に係る研修の充実  
域内研修成果の普及

- 域内の全小学校について、
- ⑦ 相応の英語力を有する教員の全教員に占める割合

【小学校】

- ア 現状 —
- イ 目標 H28:5%、H29:10%
- ウ 手立て 各試験団体が提供する特別受験制度の周知  
域内研修受講者に対する教師の英語力を測るテストの受験推進

- ⑧ 研修実施回数、研修受講者の人数及び全担当教員に占める割合

【小学校】

- ア 研修実施回数・研修受講者数 3回・293名
- イ 目標 H28:6回・443名、H29:6回・443名
- ウ 手立て 事業計画に基づく各種研修の実施

【中学校】

- ア 研修実施回数・研修受講者数 2回・30名
- イ 目標 H28:5回・105名、H29:5回・105名
- ウ 手立て 事業計画に基づく各種研修の実施

【高等学校】

- ア 研修実施回数・研修受講者数 6回・127名
- イ 目標 H28:8回・194名、H29:8回・194名
- ウ 手立て 事業計画に基づく各種研修の実施

(3) 研修の体系と内容の具体

- 研修の体系と内容の具体
- 外部専門機関：宮崎大学教育学部、宮崎国際大学国際教養学部、南九州短期大学国際教養学科及びCLAIRとの連携を通じた研修の充実
- (1) 研修協力校（県立宮崎工業高等学校・宮崎市立赤江中学校、県立高鍋高等学校・新富町立新田中学校・新富町立新田小学校）研修
  - 対象者：県立学校及び中学校教諭等
  - 目的・内容：中学校、高等学校の授業公開、研究協議及び学習到達目標（CAN-DOリスト）の整備と活用のための研修会
  - 受講予定者数：県立学校70名、中学校30名
  - 教師の英語力を測るテストの実施：無
  - 評価方法：参加者へのアンケートの実施及び関係成果指標の目標値達成状況による有効性の検証
  - 外部専門機関との関わり：宮崎大学及び南九州短期大学の准教授等による指導助言
  - 実施予定内容：授業公開・研究協議、研修テーマ（例）「4技能を育成する授業と適切な評価のあり方」「英語の授業におけるアクティブラーニング」
- (2) 小学校教員向け指導力向上研修
  - 1) 外国語活動リーダー研修Ⅰ・Ⅱ
    - 対象者：教育事務所から推薦された指導力の高い教員
    - 目的・内容：外国語活動指導者研修の講師を養成
    - 受講予定者数：20名・20名

## 2) 外国語活動指導者研修

対象者：外国語活動の指導経験の少ない小学校教員

目的・内容：外国語活動指導者の指導力向上

受講予定者数：253名

教師の英語力を測るテストの実施：無

評価方法：参加者へのアンケートの実施及び関係成果指標の目標値達成状況による有効性の検証

外部専門機関との関わり：宮崎大学・宮崎国際大学の准教授等によるワークショップ及び指導助言

## (3) 外国語指導助手の指導力等向上研修

対象者：JETプログラムにより招致している全ALT

目的・内容：外国語指導助手の指導力等向上

基調講演、講義、ティームティーチング等に関する実践発表及び協議（分科会形式）

受講予定者数：65名

評価方法：参加者へのアンケートの実施

外部専門機関との関わり：CLAIR派遣の講師による基調講演、宮崎大学の准教授による講義等

## (4) 中央研修受講者による域内研修の実施

中核教員数：小学校50名、中学校75名、県立学校50名

内容：2時間7セットの計3日間程度の研修

- ・ 中核教員に対して教師の英語力を測るテスト受験を義務づける。（小中高対象）
- ・ 各種タスクやアクティビティなどの指導方法の理論的背景の理解を促進する。（中高対象）
- ・ 研修内容をいかした授業実践報告会を含む。（高校対象）

## (4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月		
5月		
6月	外国語活動リーダー研修会Ⅰ	宮崎大学 宮崎国際大学
7月	外国語活動リーダー研修会Ⅱ 域内研修：小①②③	宮崎大学
8月	外国語活動指導者研修会 域内研修：中①②③	宮崎国際大学 宮崎大学
9月		
10月		
11月		
12月	域内研修：高①②	
1月	域内研修：高③ 外国語指導助手の指導力等向上研修 研修協力校研修①、②	宮崎大学 宮崎国際大学 南九州短期大学 CLAIR
2月		
3月		
<p>【その他の取組】 宮崎県高等学校教育研究会英語部会が実施予定の「専門高校生の英語による学習成果発表会」（仮称）への支援</p>		

